

パルコ・プロデュース公演
『タンゴ・冬の終わりに』えずこ公演決定！
『タンゴ・冬の終わりに』は、日本を代表する劇作家の一人清水邦夫の傑作戯曲。蛭川幸雄演出により、パルコ劇場で84年に初演されたあと、ロンドン・ウェストエンドでも91年に2か月上演され話題を呼びました。その話題作が31年ぶりに再演、えずこホールでの公演が決定しました。演出は、映画『GO』(01年)で第25回日本アカデミー賞最優秀監督賞ほか数々の映画賞を総なめにし、『世界の中心で、愛をさけぶ』(04年)をメガヒットさせ社会現象となった行定勲。出演は、三上博史、倉科カナ、神野三鈴、ユースケ・サンタマリアほか、実力派役者陣の共演でお贈りします。

あらすじ ~清村盛は有名な俳優だったが、三年前「オセロー」の舞台を最後に突然引退し、妻さんと共に故郷に引きこもっている。捨てたはずの華やかな俳優人生を忘れられない盛の精神は日々悪化し、今は少年時代に盗んだ孔雀のはく製の幻影に取りつかれている。そこに盛と一時恋愛関係にあった女優名和水尾とその夫連が訪ねてくる。ぎんが彼女と再開させて、盛をかつてのように甦らせようと目論んだのだった。水尾は今も盛を慕っているが、盛は全てをすっかり忘れている。水尾は別れ際に、革命と自由を謳った芝居のセリフを誦んじ、盛と手を組んでタンゴを踊る。盛はかつての引退公演さながら、幻の観客に向かってしゃべりはじめる。幻の相手とタンゴを踊る盛に、連がナイフで切りかかる…。好評発売中。お問い合わせは下記まで。



清村盛を演じる三上博史
えずこホール ☎ 52-3004 URL <http://www.ezuko.com>



▲まい



▼ハニーポテト



▲シュンスケ



▲メカクシ団



▶カピバラさん



▲アルビン

だれでもイラストレーター

夏休みはイラストを描いてみませんか？
イラストを描いたハガキに「住所・氏名・ペンネーム」を忘れずに記入してね！

毎月6人に500円の図書カードをプレゼント！

ベジ full キッチン



ヘルスメイトの野菜たっぷり簡単レシピ



いんげんの梅おかが煮

★材料(4人分)

モロッコいんげん 100g、さやいんげん 100g、梅干し 2個、カツオ削り節 5g

調味料 だし汁 1/2カップ、薄口しょう油 小さじ1、みりん 大さじ1

★作り方

- ① モロッコいんげんとさやいんげんは食べやすい大きさに切る。
- ② 鍋に調味料を入れ梅干しをちぎって加え、煮立てる。
- ③ ②に①を入れ3分位煮て、いんげんがやわらかくなったら、カツオ削り節を加えて混ぜ、器に盛りつける。

【1人分】 ●エネルギー /30キロカロリー 塩分 /0.6g

~調理担当ヘルスメイトから一言~

今が旬のさやいんげん。甘みが増しておいしくなります。βカロテンや食物繊維も多く含み、疲労回復に効果があると言われるアスパラギン酸も含んでいます。

高橋敏子さん(中島町区)

わがまち文芸道場

桑の実のたわわに熟れる木の下に背のびして食む子供に返り目に浮かぶ黄の杜若岸に咲き矢切りの渡しを還らぬ義兄とウインドーも街行く人も衣更へ夏の衣に涼風ゆれる水を飲む六十兆の細胞に浸み渡れよと夏日の真昼住み着きしセキレイ愛しわが頭上往ったり来たりで畑の主気取りこの異常気象に耐へて生き続く手をかけやりし畑の野菜らいつしかに町騒濡らし雨過ぎぬ走り梅雨かと一人つぶやく十六本の栗の花咲く農園に朝より人ら生き生き働く樋落つる音は音楽軽やかなりピアノの詩人我が家に来ている階高き院より望むふる里の蔵王の残雪雲となりゆく「平城山」の歌の成り立ち知るほどに笛の音深くこの世に思いう若き日に夫と旅せし隠岐の島の写真に見入り夫を想へり空豆をばきりと剥けばふわふわのベットで目覚めたうぶ毛の笑顔葉桜の並木路行けば惚ぼるこの地に生きて六十余年か手入れせぬ庭辺なれど水仙やすずらん咲きて我を慰むる大木の青葉のなかに幼な鳥騒ぐ囀り尾長の住処公務よと妻は外出われ独り留守電にして「数独」探る

残る世は大方見ゆる灯取虫
夏燕直線を引き飛びゆきぬ
店蔵に午後の風立つ濃紫陽花
鰯口を打てば揚羽の飛び立てり
桑の実や蚕の匂ひなき伊達の里
遮断機に昭和の匂ひ夏燕
峰雲の騎馬武者となる伊達郡

カッツオ 啓子 智賀子 裕子 芳子 三山
【逢河俳句会】

小成田 忠雄
小成田 紀代子
佐藤 睦子
菅野 美栄子
水戸 彦次
水戸 玲子
星 和貴
加藤 倫子
本木 定子
大友 道子
小原 千ハル
加藤 てる
菅井 加寿子
佐藤 昭子
丸山 ひさ子
高城 和子
小原 啓作
【大河原短歌会】